

感染警戒レベル引き上げに伴う長野市長メッセージ

8月1日、全国的な感染拡大や、7月下旬からの新規陽性者数の増加傾向を踏まえ、長野県が長野市を含む長野圏域の感染警戒レベルを「4」に引き上げました。感染レベル「4」は、感染拡大しつつあり特に警戒が必要な「新型コロナウイルス特別警報Ⅰ」です。

本市においては、ワクチン接種が進んでいない50代までの比較的若い世代の事例が多く、その中で県外との往来に由来すると考えられる事例や、感染力が強いとされるデルタ株も確認されていることから、更なる感染拡大が懸念されます。

こうした中、夏休みやお盆を迎え、この時期の過ごし方が、これ以上の感染を拡大させないために極めて重要となります。

市民の皆さまには、県外との往来や県外の方との接触をできるだけ控えていただきますようお願いいたします。

また、マスク着用、マスク会食、手洗い・手指消毒、換気の徹底など、基本的な感染防止策を講じるとともに、感染対策の徹底が困難な場合には、大人数での会食等感染リスクの高い行動を控えてください。

そして、まだワクチン接種をしていない方は、発症や重症化予防のためにも、できるだけ積極的に接種していただくとともに、接種が済んだ方も油断することなく、引き続き感染防止策を実行していただくようお願いいたします。

これ以上の感染拡大を抑えるために、若い世代の方をはじめ、市民の皆様のお一層のご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

令和3年8月2日

長野市長 加藤 久雄